

ミカドテクノス株式会社

環境活動レポート

対象期間：2024年1月1日～2024年12月31日

環境方針

事業活動の概要

環境目標

活動計画

環境目標の実績・評価

環境への取組結果の評価と次年度の取組

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

代表者による全体評価と見直し



2025年5月9日発行

<< 環境方針 >>

環境理念

常に環境保全に配慮した考えで行動し、地球環境の改善美化に皆で取り組み、限りある資源を大切に作るものづくり企業を目指します。

行動方針

ミカドテクノス株式会社はプレス部品の生産、及び機械装置の製造活動に際して、下記項目を重点課題として環境保全活動に取り組みます。

1. 環境マネジメントシステムを構築し、継続的に環境保全の改善活動に努めます。
2. 環境保全に関連する法規制および地域の環境保全協定を遵守し、環境汚染の防止に全員で取り組みます。
3. 限りある資源を有効的に活用し、地球環境の保全美化に全員で取り組みます。
4. 環境負荷が大きい以下の重要課題に関して継続的改善に取り組みます。
 - 1) 地球の温暖化防止としてのCO₂の排出管理
(ガソリン、軽油、灯油、可燃ごみ、電気エネルギーの削減)
 - 2) 限りある資源の有効活用
(ダンボール、コピー用紙のリサイクル、不燃ごみの削減)
 - 3) グリーン購入の推進
 - 4) 自社製品に於ける環境負荷の削減
(環境に配慮した部品等の調達及び製品の省電力化)
 - 5) 製造工程に於ける環境負荷削減のための効率化
5. 社員に必要な教育を行い環境方針の周知徹底と環境保全の意識の高揚を図ります。

2012年1月31日
ミカドテクノス株式会社
代表取締役社長
伊藤 隆志

事業活動の概要

1) 事業社名及び代表者名

ミカドテクノス株式会社

代表取締役社長 伊藤 隆志

2) 所在地

本社工場

〒399-4603

長野県上伊那郡箕輪町大字三日町888

R&Dセンター

〒399-4601

長野県上伊那郡箕輪町中箕輪9735

3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理統括責任者 代表取締役社長 伊藤 隆志

本社工場 環境管理責任者 工場長 北澤 健一

連絡先 電話 0265-79-2323

FAX 0265-79-2190

E-MAIL mikado@mikado-net.co.jp

4) 事業の内容

マシンプロダクト課：機械装置の設計・製造

パーツプロダクト課：プレス加工部品製造、機械装置の設計・製造

5) 事業規模

本社工場 売上高 816百万円

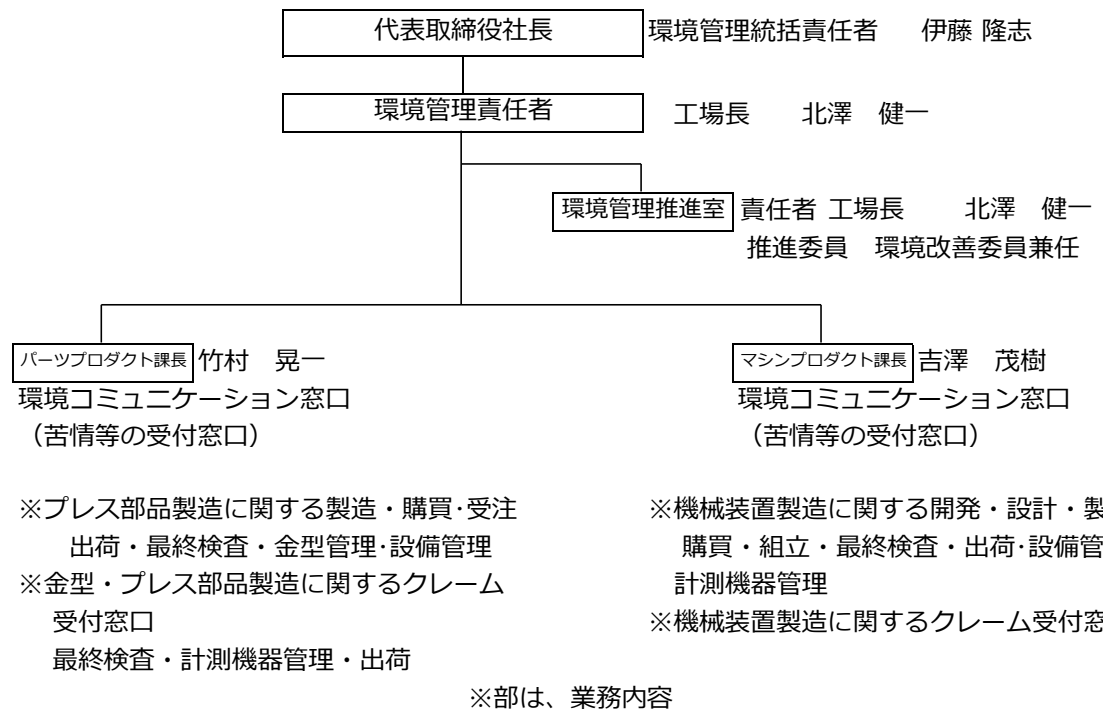
人員総数 24名

床面積 1372㎡

6) 認証・登録範囲

全組織・全活動を対象とする。

7) 実施体制



	役割・責任・権限
代表者（社長）	- 環境方針を制定する。 - 環境管理責任者を任命する。任命した環境管理責任者には他の責任にかかわりなく環境管理に関する権限を与える。 - 環境活動計画書を承認する。承認にあたっては必要な資源（人材、技術、資金等）を用意する。 - 環境活動結果の全体の評価と見直しをする。
環境管理責任者	- エコアクション2.1に適合するシステムを確立する。 - 環境活動計画書の作成及びその計画達成を含めたシステムの実施状況を確認し、社長に報告する。 - 環境活動計画の進捗と実績の承認。 - 重大な不適合が発生した場合の再発防止対策。 - 環境に関わる個別活動の検討と調整。
環境管理推進室	- 環境管理責任者、E A 2.1 推進会議の事務局 - 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 「環境関連法規等チェックリスト」の作成 - 環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 - 環境活動実施計画の実績集計 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
部門長（課長）	- 自部門における環境経営システムの実施 - 自部門における環境方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 - 特定された項目の手順書作成及び運用管理 - 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	- 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 - 決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境目標

中期目標

項目	単位	2021年	2022年目標	2023年目標	2024年目標
		基準年度	基準年-3%		
化石燃料の削減 (自動車)	ℓ /万円 (売上高比)	0.018	0.017		
化石燃料の削減 (灯油)	ℓ /万円 (売上高比)	0.180	0.175		
電力使用量の削減	kWh/万円 (売上高比)	6.53	6.33		
CO ₂ 総排出量の削減	kg-CO ₂	175,700	170,429		
コピー用紙の削減	kg/万円 (売上高比)	0.005	0.005		
不燃ごみの削減	kg/万円 (売上高比)	0.073	0.071		
用水使用量の削減	m ³ /万円 (売上高比)	0.0108	0.0105		
グリーン購入化の推進	%	77.7	75.4		
残業時間の抑制	-	2019～実施	35協定時間以内		
整理・整頓の徹底	-	2024年度重点項目 5S活動に力を入れる			

※中部電力H20年度実排出係数 0.455Kg-CO₂/kwhを使用

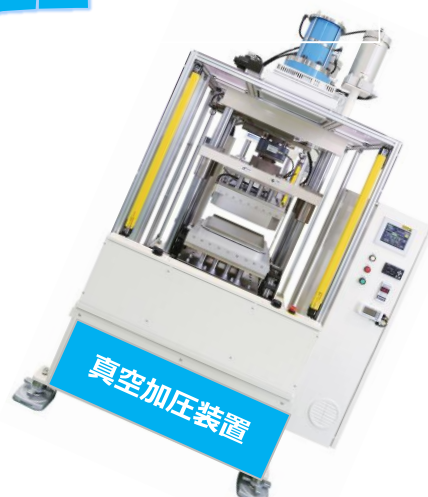
※中期目標は3年毎に基準年度を改定する。

環境経営活動計画

2024年度環境活動計画表 ※太文字は重点項目

化石燃料の削減 (自動車)	・ タイヤの空気圧チェック ・ 出張時の公共交通機関利用 ・ 室内温度管理 (冬季24°夏季28°) ・ エコドライブの周知徹底
化石燃料の削減 (灯油)	・ ストーブタイマーの活用 ・ 温度計の設置 ・ 不要箇所は電源OFF ・ 5Sパトロールの実施
電力使用量の削減	・ 電灯のLED化 ・ 不要箇所の消灯 ・ 省エネ機器の選定及び更新 ・ OA機器の節電設定 ・ 5Sパトロールの実施
印刷用紙購入量削減	・ 両面コピー・印刷の徹底 ・ 再生紙の購入 ・ 使用済用紙の裏面活用 ・ 電子データの推進 ・ ダンボールの再使用 ・ 用紙の分別 (リサイクル化)
不燃ごみの削減	・ ゴミ分別の徹底 (リサイクル化) ・ 私物ゴミの持ち帰り ・ 5Sパトロールの実施
用水使用量の削減	・ 定期的に漏水の点検 ・ 使用量の把握及び管理 ・ 節水ポスターの掲示 ・ 水道口に節水コマ設置 ・ 節水可能な機器の選定及び更新
グリーン購入の推進	・ 環境に配慮した製品 (リサイクル品) の購入
自社製品への環境配慮	・ RoHS及びグリーン購入品を購入 ・ 省電力化を考慮した設計 ・ 省エネルギー設計された製品の使用 ・ 生産の効率化 ・ 製品及び装置出荷時の梱包の簡素化
残業時間の抑制	・ 残業時間の短縮と法令違反確認 ・ 作業環境の改善
整理・整頓の徹底	・ 机の中まで整理・整頓を行う。 ・ 5Sチェックシートの活用 ・ 5S活動内容をホワイトボードに張り出す

生産品



環境目標の実績・評価

環境への負荷実績

	単位	2021年 基準年度	2024年目標 基準年-3%	2024年実績	達成	評価
化石燃料の削減 (自動車)	ℓ/万円 (売上高比)	0.018	0.017	0.011	○	○
化石燃料の削減 (灯油)	ℓ/万円 (売上高比)	0.18	0.18	0.11	○	○
電力使用量の削減	kWh/万円 (売上高比)	6.53	6.33	3.02	○	○
CO ₂ 総排出量の削減	kg-CO ₂	175,700	170,429	127,477	○	○
コピー用紙の削減	kg/万円 (売上高比)	0.005	0.005	0.003	○	○
不燃ごみの削減	kg/万円 (売上高比)	0.073	0.071	0.030	○	○
用水使用量の削減	m ³ /万円 (売上高比)	0.0108	0.0105	0.0066	○	○
グリーン購入化の推進	%	77.7	75.4	90.9	○	△
残業時間の抑制	-	36協定時間以内		法令順守	○	○
整理・整頓の徹底	-	2024年度重点項目 5S活動に力を入れる			○	○

CO2総排出量は売上高比ではなく実際の排出量で記載

- 達成状況は達成の可否のみを判定する（○×）
- 評価 ○できた △もう少し ×出来なかった

環境への取組結果の評価と次年度の取組

○取組結果

作業服の変更

- ・リサイクル率100%の作業着に変わりました。



電力使用量の削減

- ・生産計画を見直し洗浄機の稼働時間を少なくすることで電力削減に取組みました。

コピー使用量の削減

- ・各書類のデーター化が進んだことで用紙の削減になりました。

加工油のリサイクル化

- ・作業者自身が工夫して加工油のリサイクル化を行い年間で**約130,000円**購入費を減らすことができました。

整理・整頓の徹底

- ・作業に必要な工具のみ使える様に姿置きを実施しました。
- ・ホワイトボードに活動報告を掲示しました。



○次年度の取り組み

- ・昨年に引続き5S活動に力を入れます！

加工油のリサイクル

なんと約43%の
リサイクルに成功！



ウエスで濾過

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用法	内容	対象品・施設	対象作業	評価
水質汚濁防止法	特定施設の設置届	バレル研磨機	設置届の提出	○
	下水道への雑排水の管理	排水口	BOD/COD値測定	○
廃棄物処理法	産業廃棄物の管理	廃油 廃プラ 金属類	廃棄物処理業者との契約	○
			産廃物・リサイクル品の 保管場所及び責任者等の表示	○
			報告書の提出 (1回/年6月末まで)	○
消防法	危険物の取扱い	危険物の取扱い	設置届の提出	○
騒音防止法 箕輪町環境条例	コンプレッサー (7.5kw以上)	コンプレッサー	設置届の提出	○
	動力プレス (30t以上)	動力プレス	騒音の測定及び対応策	○
振動規制法	振動値の把握	プレス工場周辺	振動の測定	○
土壌汚染に関わる 環境基準について	油脂類の流出	油脂類置場 洗浄機	油脂類流出時の 緊急対応策	○
	スクラップへの雨対策	スクラップ置場	スクラップ箱への 防水カバー	○
フロン排出抑制法	エアコン室外機の 管理全般	エアコン室外機	設置台数把握 定期点検 廃棄時の適正処理	○

2024年12月20日に環境関連法規の遵守状況をチェックし、遵守されている事を確認しました。

違反・訴訟の有無

活動対象期間2024年1月～12月迄に違反及び起訴はありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し

2024年度は、組織全体で環境改善活動に対する意識が高まり、具体的な施策による成果も明確になりました。設備更新や管理体制の見直しにより、エネルギー使用量の低減や効率改善が進んでいることを評価します。

世界的に長引く戦争や温暖化など外的な要因が多数ありますが、我々ができる事を確実に実行してまいります。次年度は、今年度の取り組みをさらに発展させ、外部環境の変化にも柔軟に対応しながら、継続的改善をおこなってまいります。

2024年3月14日

代表取締役社長

伊藤 隆志

